NetMeetingをお使いの方へ

本紙では、NetMeetingを使う場合のAirStation設定方法などを説明します。

メモ ・WAN側のパソコンと通信できるのは、アドレス変換テーブルにIPアドレスを設定した任意のLAN側パソコン1台です。LAN側パソコン2台以上から同時に通信することはできません。
・プロバイダから提供されるIPアドレスがプライベートIPアドレスである場合は、WAN側のパソコンと通信できません。
・ご利用になる通信環境やプロバイダなどによっては、NetMeetingによる映像・音声通信が使用できない場合もあります。

対応するNetMeetingのバージョン

Microsoft Windows NetMeeting Version 3.01以降

メモ ・NetMeetingの最新バージョンは、Microsoft社のホームページ(http://www.microsoft.com/japan/)からダウンロードできます。NetMeetingの使いかたについては、NetMeetingのヘルプなどを参照してください。
・WindowsXPでNetMeetingを起動するには、[スタート]－[ファイル名を指定して実行]を選択し、「conf」と入力して[OK]をクリックします。起動しない場合は、パソコンメーカーまたはMicrosoft社にお問い合わせください。

NetMeetingを使うための準備

NetMeetingを使用する前に、次のことをしてください。

・AirStationのアドレス変換テーブルへの登録
・AirStationのWAN側IPアドレスと相手先IPアドレスの確認

● AirStationのアドレス変換テーブルへの登録
「アドレス変換テーブル」に次の登録が必要です。
・TCPポート:1720←→LAN側パソコンのIPアドレス
・TCPポート:1503←→LAN側パソコンのIPアドレス
アドレス変換テーブルへの登録は、次の手順でおこなってください。

1 ブラウザを起動し、AirStationのWEB設定画面を開きます(添付マニュアル参照)。

2 [詳細設定]－[アドレス変換]を選択します。

3 [アドレス変換テーブルの追加]の[プロトコル]欄で「TCP/UDP」を選択し、[任意のTCPポート]を選択して[任意のポート]欄に「1720」を指定します。

4 [LAN側IPアドレス]に手動設定を選択し、[手動設定]欄にNetMeetingを使用するLAN側パソコンのIPアドレス※を指定します。
※裏面「LAN側パソコンのIPアドレス確認方法」を参照してください。

5 [アドレス変換テーブルに追加]をクリックします。

6 [戻る]をクリックして、[アドレス変換設定]画面に戻ります。

7 [アドレス変換テーブルの追加]の[プロトコル]欄で「TCP/UDP」を選択し、[任意のTCPポート]を選択して[任意のポート]欄に「1503」を指定します。

8 [LAN側IPアドレス]に手動設定を選択し、[手動設定]欄にNetMeetingを使用するLAN側パソコンのIPアドレス※を指定します。
※下記「LAN側パソコンのIPアドレス確認方法」を参照してください。

9 [アドレス変換テーブルに追加]をクリックします。

メモ LAN側パソコンのIPアドレス確認方法
1. NetMeetingを起動します。
2. [ヘルプ]－[バージョン情報]を選択します。
[Windows NetMeetingのバージョン情報]にIPアドレスが表示されます。

メモ NetMeetingを使用するLAN側パソコンのIPアドレスを、固定しておくことを推奨します。IPアドレスを固定する方法については、添付のマニュアルを参照してください。

● AirStationのWAN側IPアドレスと相手先IPアドレスの確認
NetMeetingを使用するには通信相手のIPアドレスを、あらかじめ知っておく必要があります。※
AirStationのWAN側IPアドレスを次の手順で確認し、相手先に連絡してください。また、相手先のIPアドレスも連絡してもらうようにしてください。

1 ブラウザを起動し、AirStationのWEB設定画面を開きます(添付マニュアル参照)。

2 [機器診断]を選択します。
[本体情報]に[WAN側IPアドレス]が表示されます。このIPアドレスを相手手に連絡してください。

※ Microsoft インターネット ディレクトリやMSN Messenger Serviceによる通話先の指定には、現在のところ対応しておりません。

メモ プロバイダから固定のIPアドレスを割り当てられている場合を除き、IPアドレスは常に同じであるとは限りません。NetMeetingで通話できなくなった場合は、AirStationのWAN側IPアドレスおよび相手先のIPアドレスを再確認してください。

通話のしかた

● 自分(LAN側パソコン)から相手先に通話を発信する場合
アドレスバーに相手先のIPアドレスを入力し、[通話する]ボタンをクリックします。

● 相手先(WAN側)からの通話を受信する場合
NetMeetingを起動しておきます。

メモ 通話を開始するタイミングによっては、まれに映像や音声の通信ができない場合があります。この場合は、いったん通信を終了したのち、再度通話してください。